

の め の

-No農NoLife-

目次



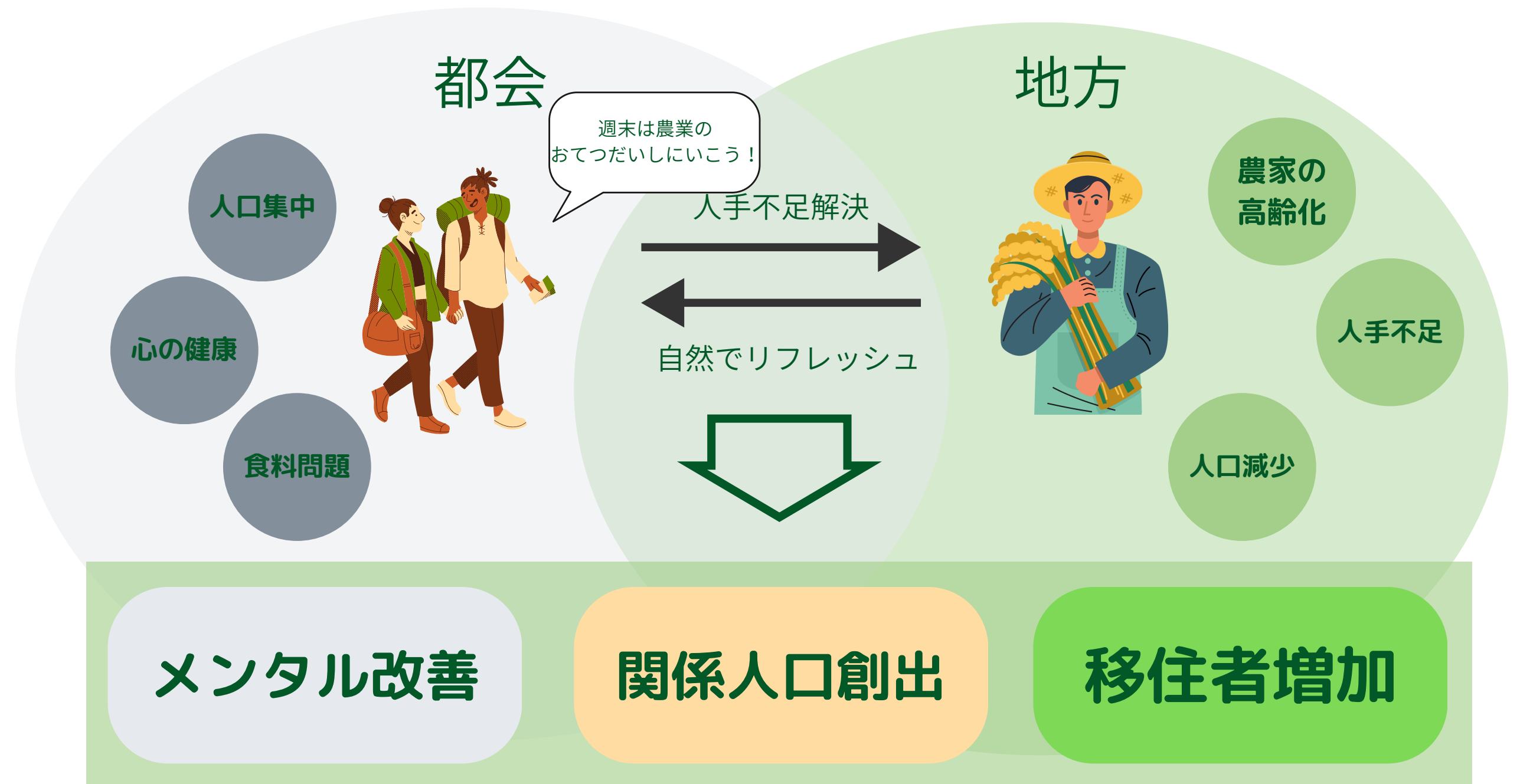
- 01 「農」への仕切りを限りなく低くする
- 02 ののが解決したい課題
- 03 のののとは（農業ワーケーションとは）
- 04 ビジネスモデル
- 05 宿泊場所の候補
- 06 よくある質問
- 07 お手伝い内容（農業）
- 08 お手伝い内容（漁業）
- 09 お手伝い内容（林業）
- 10 事例
- 11 募集サイトの情報
- 12 マッチングした際に確認できる情報
- 13 参加までの流れ
- 14 おすすめの受け入れ時期
- 15 メディア情報
- 16 会社概要

01

「農」への仕切りを限りなく低くする

私たちはのののを通じて、農や自然、地域に触れるきっかけを作り農や自然、地域の方々とのつながりをはぐくみ共感を軸とした新たな社会を創っていきます。

自分たちで食べるものは1割2割でも関わる。私たちと日本の農業をみんなで支えていく社会にしませんか？



02

の の の が 解 決 し た い 課 題

1 次 産 業 の 活 性 化

一次産業の魅力をより多くの人に伝え、
関わる方の人手不足解消や担い手を増や
していきたいと考えています。

関 係 人 口 創 出

ただ行ったことのある場所ではなく、
地域に関係性を持っている人を増やして
いきます。

地 域 の 魅 力 発 信

地方に様々な魅力があります。
豊かな自然や、人の温かさ、人が本質的
に求めているものを伝えていきます。

移 住 促 進

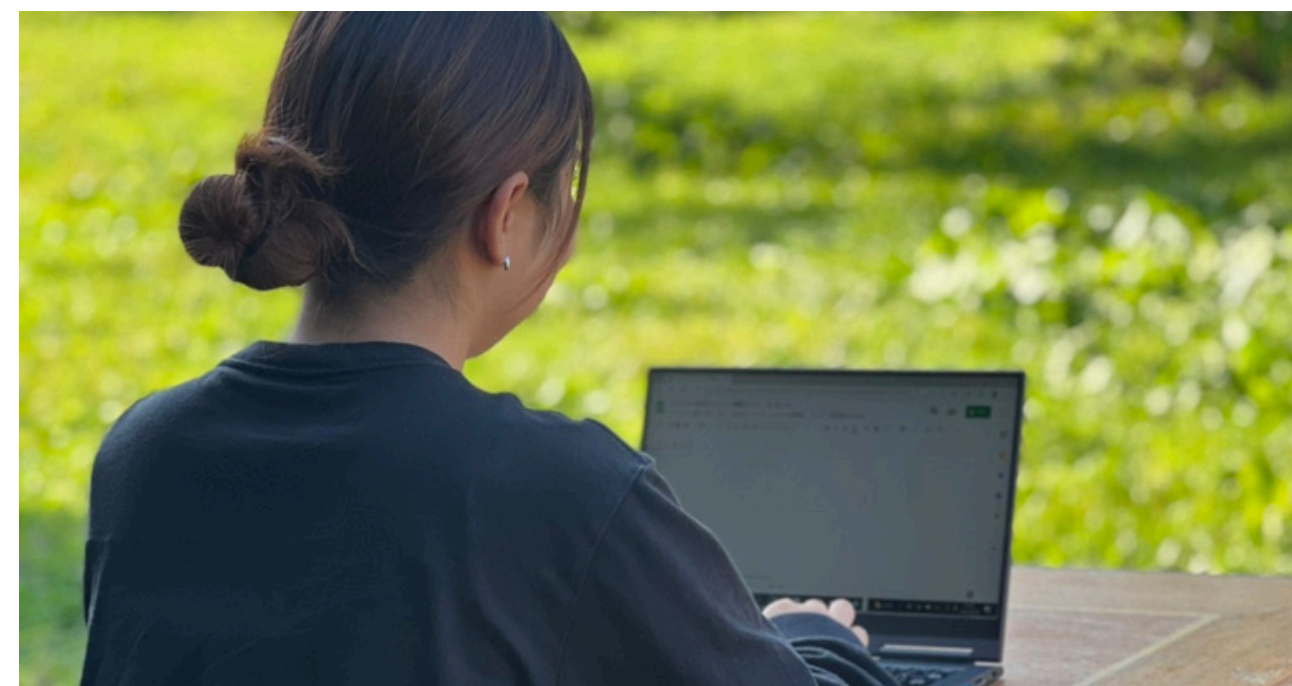
結果的に都会と地方の二拠点生活につな
がったり、地域に移住する人の数を増や
していきます。

03 のののとは（農業×ワーケーション）



午前中はおてっだい

午前中はホストと一緒に「おてっだい」。手伝える時間は3時間～4時間程度。草刈りから収穫まで緑にふれ、太陽を浴びながら作業をします。

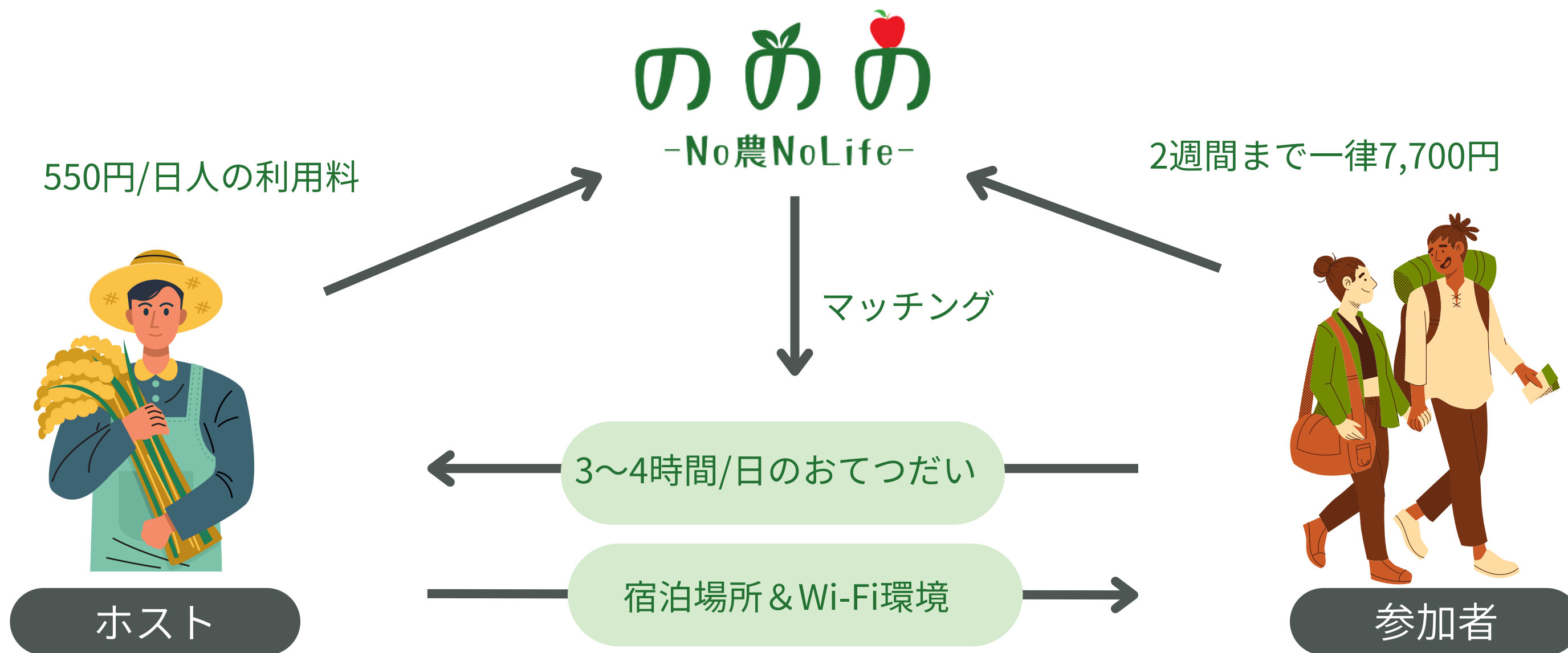


午後はフリー

午後からは何をしても大丈夫。仕事をしたい人、趣味に没頭したい人、観光したい人、それぞれの過ごし方をさせていただきます。

04 ビジネスモデル

参加者は1日3～4時間程度おてつだいをし、
ホストはそれに対する報酬は一切発生しません
代わりに宿泊場所とテレワークできる環境を用意します。



05 宿泊場所の候補

空き家・空き部屋

農家さんが所有している空き家や空き部屋、寮などがあれば受け入れは可能です。
地域の空き家を複数の農家で利用することも問題ありません。



地域の民宿・ゲストハウスなど

地域の民宿やゲストハウスと提携することも可能です。平日や数日間利用の場合、通常よりも安く交渉できる場合があります。



06 よくある質問

① 食事について

食事は基本的に参加者の自己負担となっております。中には料金をいただいて参加者と一緒に創るなどの形をとっていたり、無料で提供しているホストもあります。

③ お手伝いは半日だけ？

基本的には1日3～4時間のお手伝いとなっております。ただ参加者の半分近くは残りの時間も引き続きお手伝いをしています。そこは参加者と話し同意の上ならば問題ありません。

② 送迎について

自由に設定できます。多くのホストが都合の良い集合場所を設定し送迎しています。中には現地集合のホストもあります。

④ 保険は入っている？

ホストの利用料金550円の中に保険代が含まれています。詳しい保険内容については別のページにのせてあります。

07 おてっだい内容（農業）

なるべく単純な作業、危険の伴わない作業を推奨しています。

野菜・果物の収穫・摘果

野菜の収穫や摘果など手軽に行える作業。具体的にはトマト、きゅうり、ナスなどの果菜類を手で摘み取る作業や、レタスやほうれん草のような葉菜類を切り取る作業。

種まき・苗植え

畑に種を撒いたり、育った苗を畑に植える作業。種まきは決められた場所に種を撒き、軽く土をかぶせるなど。

草刈り

雑草を手で抜くか、簡単な道具を使って畑や花壇の雑草を取り除く作業。参加者は普段都会に住んでいる人が多いため、雑草取りでも楽しんで取り組まれる方が多いです。

収穫物の選別と梱包

収穫された野菜や果物をサイズや品質で選別し、箱詰めする作業。

08 おてっだい内容（漁業）

なるべく単純な作業、危険の伴わない作業を推奨しています。

網の補修・準備

漁網の破れた部分を修理する作業。針と糸を使って網を縫い直す部分など初心者でも短時間で習得できる作業。

魚の選別・仕分け

漁獲された魚をサイズや種類ごとに選別し、仕分けする作業。

乾物づくりの手伝い

捕れた魚や海産物を干物にする作業。魚をさばいて干すための準備をしたり、干し網に魚を並べたりします。

簡単な魚の処理

魚の内臓を取り除く単純な処理作業。魚をさばく技術が不要で、基本的な手順を覚えれば行うことができます。

09 おてっだい内容（林業）

なるべく単純な作業、危険の伴わない作業を推奨しています。

苗木の植え付け

若い苗木を決められた場所に植える作業。スコップを使って穴を掘り、苗木を入れて土をかぶせるなど初心者でもおこなえる作業。

下草刈り

成長を妨げる雑草や下草を刈り取る作業。軽量の刈払機や鎌を使っておこないます。

枯れ枝の収集

森林内の枯れ枝や落ち葉を集める作業。軽作業であり、自然の中を歩きながら行うため、リフレッシュにもなります。集めた枝や葉は堆肥作りに利用できます。

小径木の伐採

小さな木を手動のノコギリで伐採する作業。軽量の道具を使い、安全な方法で行うことを推奨しています。

10 事例

リンゴ農家 長野県小布施町



お手伝い内容：摘果
宿泊場所：農家所有の施設
食事：参加者の自己負担
送迎：有（車の貸出可
但し保険は参加者負担）
のこの経由で過去50人以上が参加。
リンゴの摘果から収穫を体験。
タイミングが合えばBBQも実施。

とうもろこし農家 山梨県都留市



お手伝い内容：プルーンの収穫
宿泊場所：民宿宿
食事：参加者の自己負担
送迎：無し
親子参加可能な農家さん。
サツマイモの収穫や玉ねぎの苗植えを
実施。

漁業 北海道島牧村



お手伝い内容：タコの出荷※漁業の
ない日は宮内温泉のおてつだい。
宿泊場所：宮内温泉
食事：参加者の自己負担
送迎：有（車の貸出可 但し保険は
参加者負担）

11 募集サイトの情報

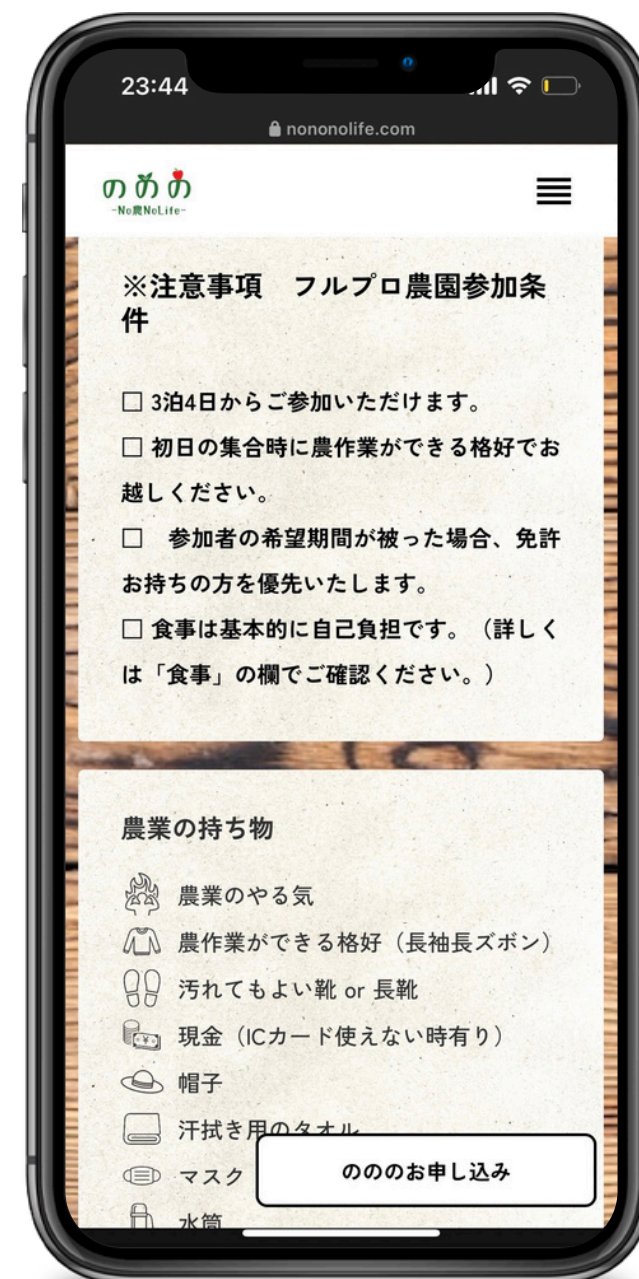
①ホスト基礎情報



②のののスケジュール



③参加条件 宿泊場所情報



④地域の観光名所



⑤レビュー機能



12 マッチングした際に確認できる情報

ホストは下記の参加者の項目を見ただけで受け入れ可能かどうかを判断していただきます。
参加時期や参加者の性格などから受け入れを拒否することは可能です。

1. 名前
2. 年齢、性別
3. 希望日時（候補3つ）
4. 所属（会社名など）
5. メールアドレス & 電話番号
6. 写真
7. 居住地
8. アレルギー & 血液型
9. 車免許の有無
10. ”のなの”の過去参加回数
11. 農業経歴

12. 希望した理由
13. 自己紹介
14. 性格
 - コミュニケーション（積極的かどうか）
 - 視野の広さ
 - ”のなの”での過ごし方（静かに過ごしたいか農家さんと交流したいか）
 - 初対面（緊張するほうか、得意か）
 - 海外の方と話す経験（苦手か得意か）
 - 田舎暮らし、農的な暮らし（体験したことがあるかどうか）

13 参加までの流れ

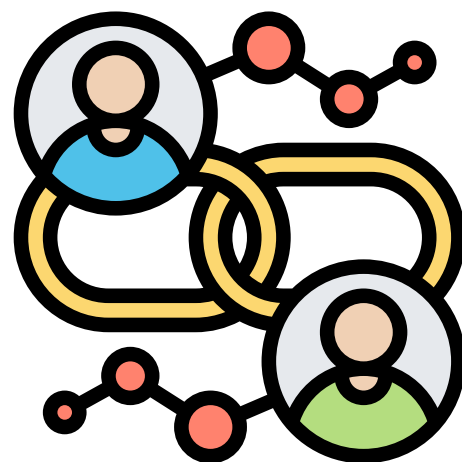
疑問点、不安点は事前に解決！当日までしっかり準備していきましょう。

申し込み



参加者からの、参加フォームの情報を確認し、詳細（期間など）を決めていきます。

マッチング



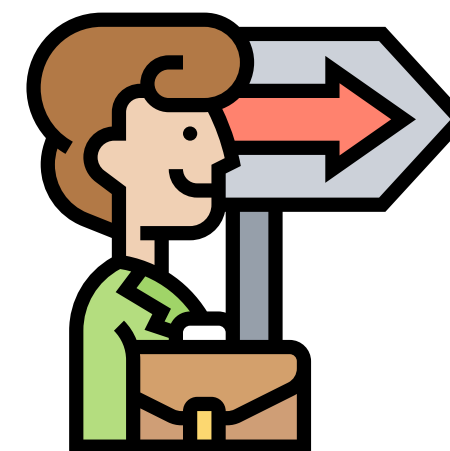
ホスト、参加者、運営のメールを作成し、マッチングを行います。
※メールを送信する際はCCに上記3者を入れてください。

開始2～1週間



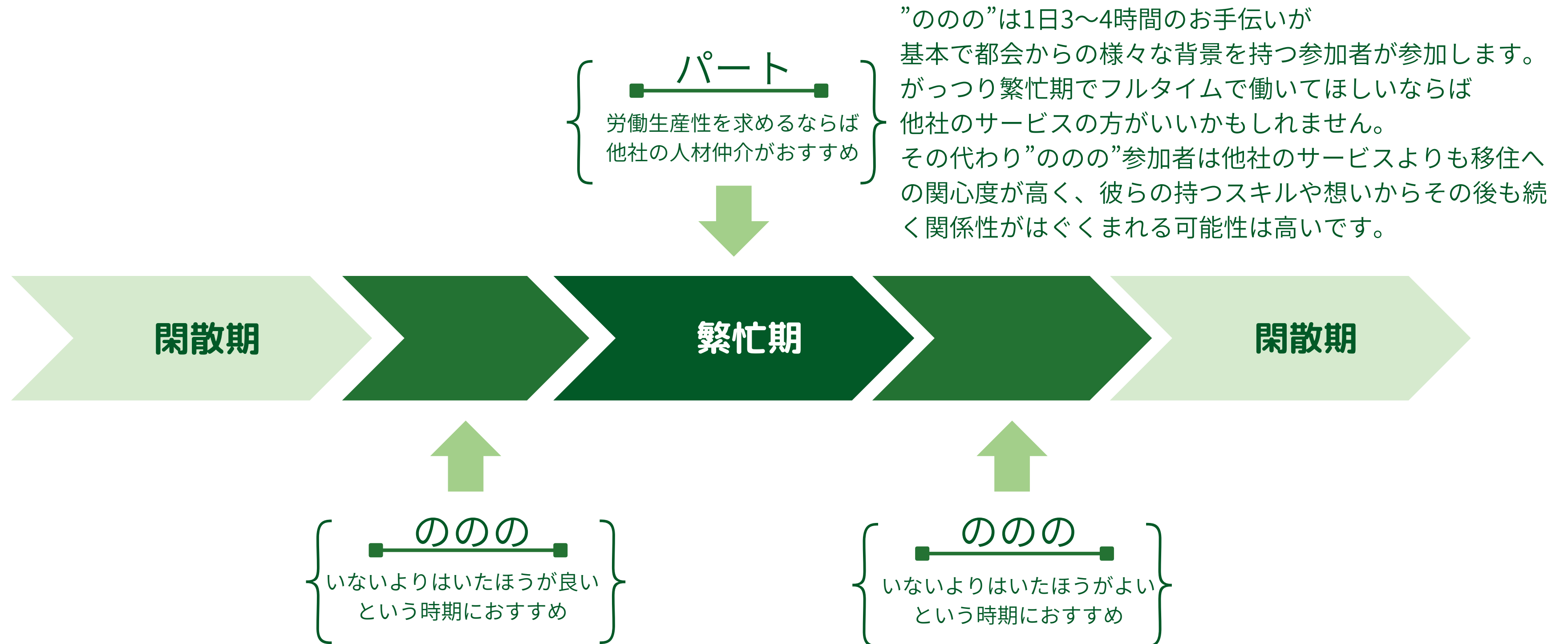
参加者の疑問点や不安点等の質問を解消します。※オンライン面談の希望がありましたらお伝え下さい（詳細は次ページ）。

当日



ののの開始！
事前に決めた待ち合わせ場所にて落ち合います。

14 おすすめの受け入れ時期



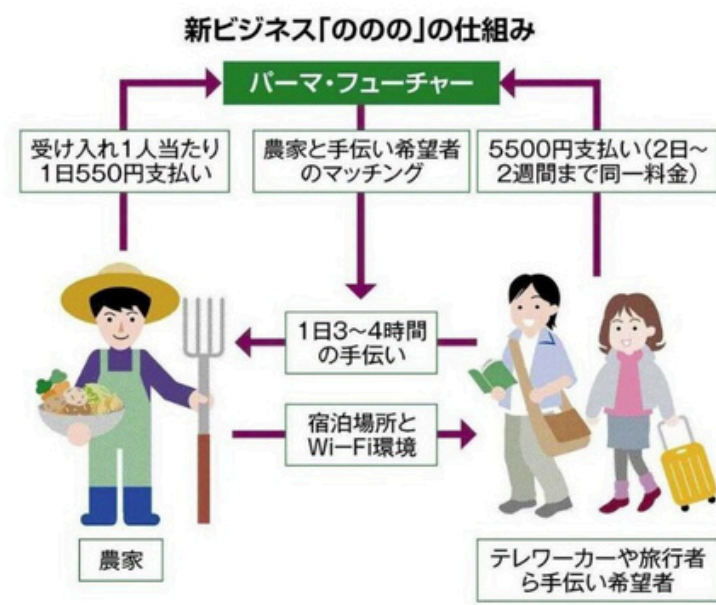
北海道新聞

11 経 済 16版

2024年(令和6年)3月13日(水曜日)

北海道新聞

数時間作業 見返りに宿泊場所提供



「ののの」に登録する余市町の果樹農家で農作業を手伝う池田さん(昨年10月、パーマ・フューチャー提供)



同社は北大大学院環境科学
院修士2年の池田航介さん
(26)が2022年1月に設
立。事業の名称は、農業がな
ければ人の暮らしは成り立た
ない(No Farm, No Life
FE)という思いを込めて「の
のの」と名付けた。

農作業の手伝いを希望する
人は、パーマ社のホームページ
を通じてあらかじめ登録さ
れている農家を選択。1日3
~4時間農作業を手伝う見返
りに、農家側から空き家や旅
館など宿泊場所の提供を受け
る。交通費や食事は自己負
担で、給料は支払われないが、
農作業以外の時間はテレワ
ークや観光など自由に過ごせ
る。滞在は、2日~2週間ま

北大院生が事業化 交流促す

農家の登録や問い合わせは
池田さんの電子メール
(permafut@earthmind
official.com)。(徳永)

今後、登録農家を500、
600軒とし、利用者を月1
00人まで増やしたい考え。
利用者の中には手伝いをき
っかけに首都圏から鹿児島県に
移住した人や、余市町に1カ
月単位で繰り返し滞在するな
ど「プチ移住」をした人もい
るという。池田さんは「事業
を通じて、農村と都市部の垣
根を低くし、身近に農業を感
じるような人を増やしてい
きたい」と話している。

農家の登録や問い合わせは
池田さんの電子メール
(permafut@earthmind
official.com)。(徳永)

登録している農家などは全
国60軒あり、このうち道内は
後志管内余市町の果樹農家や
同管内留寿都町の野菜農家な
ど8軒。60軒のうち漁業者は
4軒登録している。全体で月
に30~40人ほどの利用者がい
るといふ。

池田さんは北大大学院に入
る前の明治大在学中から農業
に関心を持ち、全国の農家を
訪ね歩いた経験がある。その
中で農業従事者が減り、高齢
化が進んでいることを知り、
多くの人が農業に関心を寄せ
る必要性を感じた。農村と都市
部の人の交流を生む事業を立
ち上げることになった。

農家と滞在希望者つなぐ

北大大学院生が設立したスタートアップ(新興企業)の「Perma Future(パーマ・フューチャー)」は、農村に滞在したいと考えているテレワーカーや旅行者と、農作業の人手を求める農家をマッチングするビジネスに取り組んでいる。昨年7月に全国で事業を始め、これまで約200人が利用。移住や長期滞在につながる可能性もあり、定住しなくても地域と関係を持ち続ける「関係人口」の拡大を目指す。

人手不足解消目指す

【岩見沢】空知信用金庫は12日、農村に滞在したい旅行者らと、農作業の人手を求める農家をマッチングする事業を展開する企業「Perma Future(パーマ・フューチャー)」(静岡県沼津市)と業務連携した。信金側が空知管内の農家にサービスをPRし、人手不足解消に役立てるとともに、地域の関係人口の増加にもつなげることを目指す。



パーマ社は、北大大学院環境科学修士2年の池田航介さんが2022年1月に設立した新興企業。「農業がなければ人の暮らしは成り立たない(No Farm, No Life FE)」というテーマに、旅行者やテレワーカーがパーマ社のホームページから農家を選択。1日3~4時間、農作業を手

伝い、農作業以外の時間は自由に過ごす仕組み。給料は支払われず、農家側は宿泊場所とWi-Fi環境を提供する。旅行者側は利用料金として7700円(2週間まで)、農家側は手伝いを受け入れた際に1人1日550円をパーマ社に支払う。これまでに首都圏を中心に約300人が利用。農家の登録は無料で、全国で70軒、道内は約20軒が登録している。

今後、同信金が顧客などへの周知を進め、農家の登録につなげる。観光振興などにも効果が波及する可能性があり、12日の締結式で同信金の熊尾憲昭理事長は「地域の情報やネットワークを生かし、地域経済の活性化に少しでも貢献したい」と期待。パーマ社の池田社長は「空知は札幌から近く、利用者が参加しやすいのが強み。いろいろな農家さんに入ってもらいたい」と話した。

(野呂有里)

空知信金 新興企業と連携

農家と旅行者つなぐ事業支援

側は宿泊場所とWi-Fi環境を提供する。

旅行者側は利用料金として7700円(2週間まで)、農家側は手伝いを受け入れた際に1人1日550円をパーマ社に支払う。これまでに首都圏を中心に約300人が利用。農家の登録は無料で、全国で70軒、道内は約20軒が登録している。

今後、同信金が顧客などへの周知を進め、農家の登録につなげる。観光振興などにも効果が波及する可能性があり、12日の締結式で同信金の熊尾憲昭理事長は「地域の情報やネットワークを生かし、地域経済の活性化に少しでも貢献したい」と期待。パーマ社の池田社長は「空知は札幌から近く、利用者が参加しやすいのが強み。いろいろな農家さんに入ってもらいたい」と話した。

(野呂有里)



Perma Future

【理念】

自然の恵みと人の想いが循環し
共感を基盤とした新しい社会の創造

【設立】

2022年1月

【代表】

池田航介

【資本金】

3,000,000円

參考資料



参加者について

学生

春休みや夏休みシーズンは学生が多く参加します。
1週間くらいで遠い場所にあえて行く方も多くいます。

フリーランス

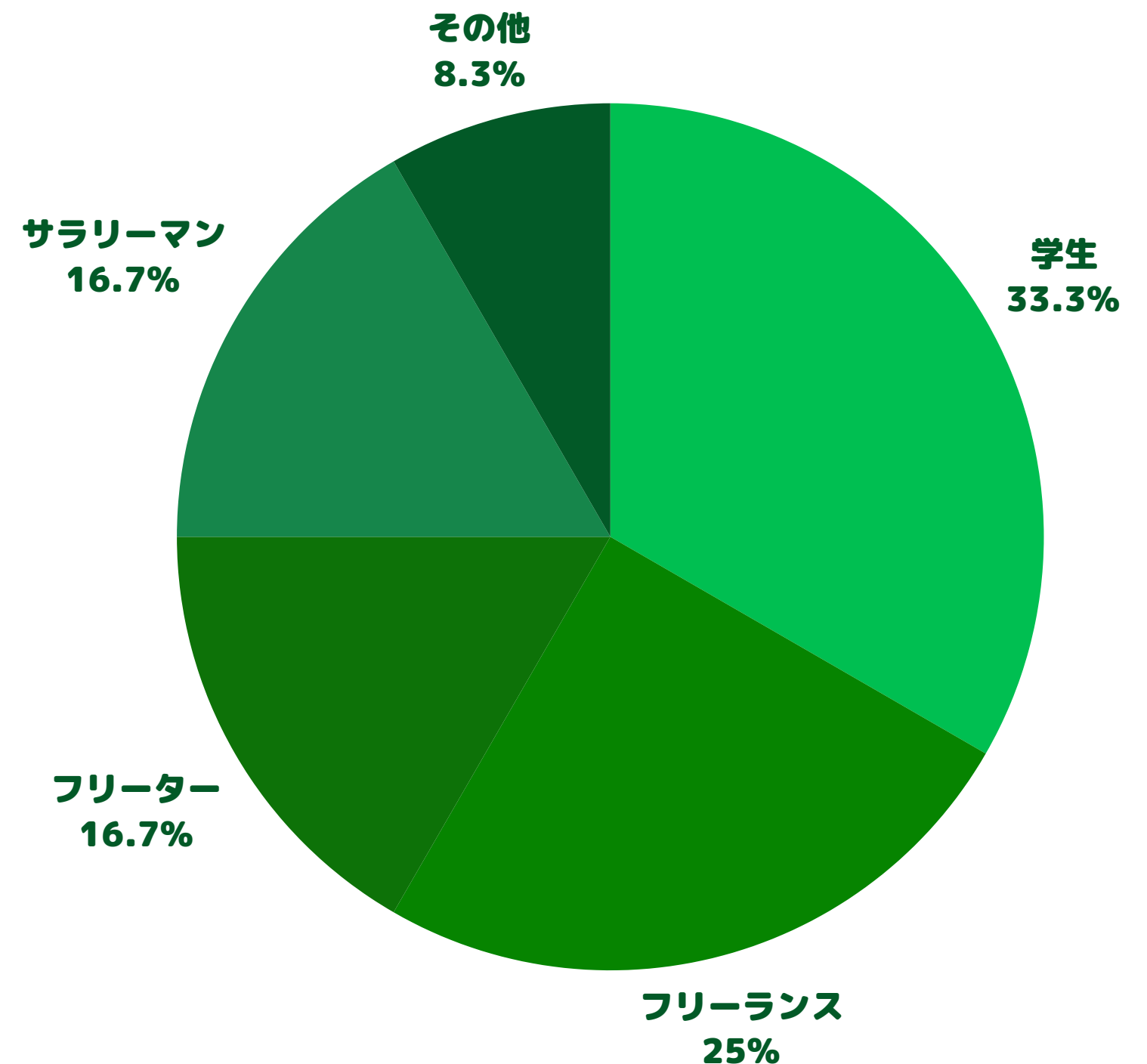
年中特に時期問わず参加されます。プライベート空間やWi-Fi環境を気にしている方が多いです。

フリーター

転職活動中の方が参加されています。期間は長めで場所も問わず参加されています。

サラリーマン

”ののの”は副業扱いにならないため、土日や連休を利用して参加されている方も多くいます。参加期間は短めで近い場所に参加される方が多いです。



参加者の声

【参加者満足度】

4.5 / 5.0

2023年7月に”ののの”サイトが公開。
約200人以上の方が”ののの”に参加



農家さんと色々な話しが出来たこと、お手伝いやボランティアの子達との
交流も忘れられません✨本当にありがとうございました

50代女性 / 10代男性（親子参加）

転職のタイミングで使用させていただきました。普段東京にいるとな
かなか自然に触れる機会がありませんでしたが、利用することでリフ
レッシュしつつ自分自身と向き合う時間を取ることができました。受
け入れ先の皆さんも素敵の方々ばかりで、また帰って来たいと思える
場所ができたことがとても嬉しいです。

30代会社員



受け入れ農家の声



長野県りんご農家

最初は皆さんが農作業に不慣れだと思いましたが、真剣に取り組んでくださり、農作業の大変さや楽しさを感じてもらえました。午前中はリンゴの収穫や手入れを体験していただき、食べ物の生産過程を知ってもらいました。午後は自由時間で、それぞれの仕事や勉強をしながら、都会とは異なる環境でリフレッシュしてもらえました。皆さんからのフィードバックをもとに、農園のサービスも改善され、新商品開発やクラウドファンディングなど新しいアイデアも生まれました。のののを通じて、都会の方々との交流が深まり、農園のサービスも向上しました。



山梨県とうもろこし農家

人手があると本当に助かりました。ただ、どの範囲までお願いしていいか悩みました。男性の成人だと任せられますが、お子さんがいると大変でした。収穫期には特に助かります。来期はふるさと納税で1000本近く出荷する必要があり、収穫や選別、箱詰めなどの単純作業を手伝ってほしいです。のののからの参加者のおかげで作業が予想以上に進み、人手の重要性を実感しました。収穫がメインの作業のほうが良いかもしれないと感じました。また、話し相手がいることでモチベーションが上がり、1人でやるよりも続けやすいです。

農家受け入れ後のアンケート

過去に受け入れを実施した85回におけるアンケート調査。

それぞれの項目の満足度を5点満点で評価していただいています。

農作業の効率やスピードにおいて一部不満の声はあるものの期待値通りの成果を得られています。

【全体的な満足度】

4.6/5.0

【農作業内容（量や時間）】

4.3/5.0

【参加者の真面目度】

4.8/5.0

【農業スキル（スピードや効率）】

4.2/5.0

【コミュニケーション】

4.6/5.0

ホストと地域のPR（無料）



nononolife_

プロフィールを編集

アーカイブを見る

広告ツール



投稿344件

フォロワー1万人

フォロー中560人

ののの / No農NoLife

午前はおてつだい、午後は仕事 🧑🌾

全国の拠点で #農業 × #ワーケーション という新しい暮らしを体験してみませんか。

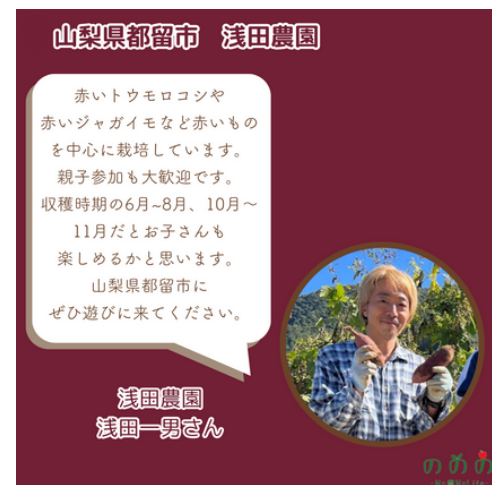
1泊2日～2週間で6600円から参加可能◎！リフレッシュやチーム合宿、旅など、1人でも複数人でも参加できます 🍎... 続きを読む

🔗 nononolife.com + 3

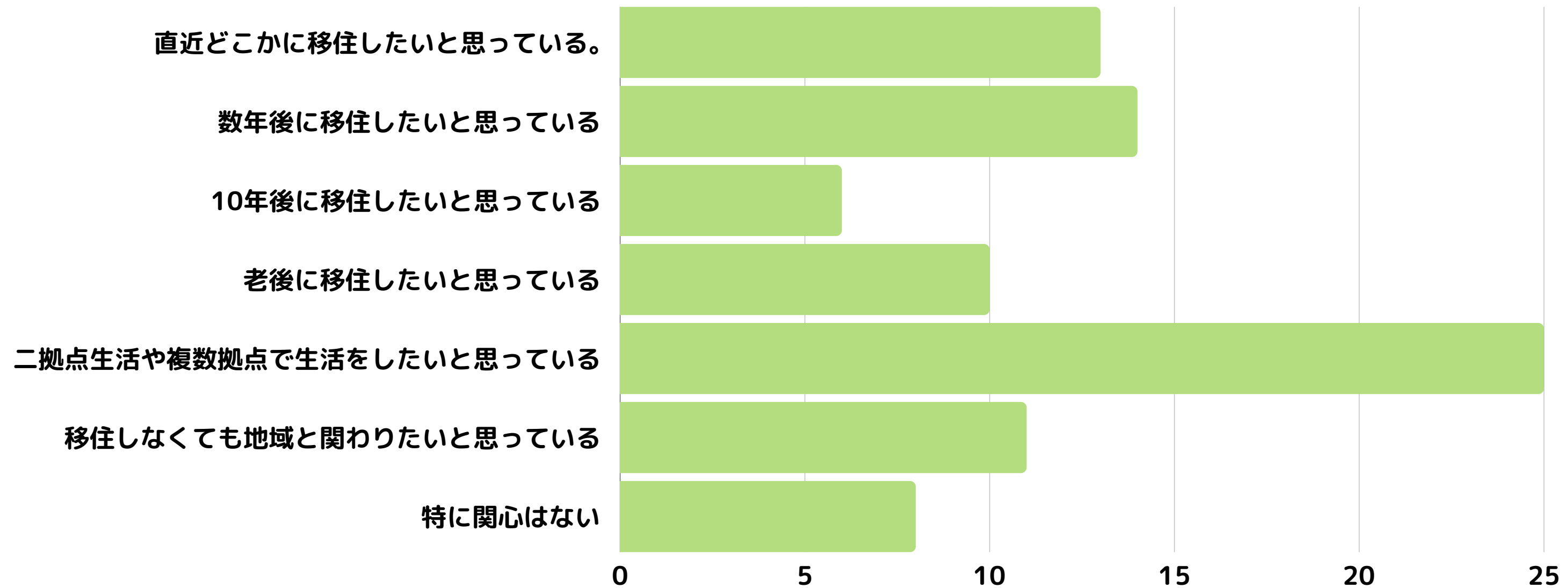
過去30日間に11.7万件のアカウントにリーチしました。 [インサイトを見る](#)

フォロワー 1万人にアカウントで農家と地域をPR

その後も関わり続ける関係人口が増加していきます。



参加者の移住への関心度



ののの参加後アンケートにおける、移住への関心度合いの数値で「直近～数十年後に移住したい」と回答した方は62%以上を占めており、昨年度も実際にUターンとして東京から地元に貢献するために戻られた方もいらっしゃいます。

地域へのメリット



経済効果

参加者が参加することで旅費はもちろん、食事や観光など様々なタイミングで経済活動が行われます。

1度の滞在期間も平均5日であるため、普通の観光と比べても高い効果が得られる可能性があります。



1次産業活性化

人手不足問題や跡継ぎ問題など様々な課題を抱えています。

その農業を若い人たちが少しでもかかわっていくことで1次産業の活性化につながります。



関係人口創出

のののの関係人口ではなく交流人口というより深いつながりを形成することができます。

将来的に移住につながったり、離れていてもホストと一緒に活動する機会が増えていく可能性があります。

ホストにとっての金銭的メリット

パートを4時間の場合

時給：1,000円～1200円

交通費：500円

昼ご飯：500円

派遣手数料：1,000円～2000円

合計：6,000円～7800円/人

1週間1人の受け入れで

10,000円～54,600円

1カ月で

**40,000円～218,400円相当
の費用が浮く可能性があります。**

「ののの」の場合

【はなれや空き家を所有していてテレワークできる環境もある場合。】

昼ご飯：500円（任意）

手数料：550円（1日3～4時間）

合計：550円～1050

【はなれやテレワークできる環境を所有していない（外部と提携）場合】

宿代：2,000円～3,000円

コワーキング代：1,000円

食費：500円（任意）

手数料：550円（1日3～4時間）

合計：3,500円～4,500円/人

オンライン面談について（希望者のみ）

オンライン面談について

希望者のみとなりますが、オンライン面談（30分程度）を設けることにしました。

電話でもZOOMでも可能ですので、開始2～1週間前の期間で直接お話位いただけますと幸いです。

※希望がない場合は、運営の方で参加者との個別面談を実施いたします。

キャンセルや日程変更について

基本的には日程確定後、受け入れ側も参加者側も日程変更やキャンセルはできません。どうしても変更を希望の場合は参加者に同意の上でしたら可能です。変更する場合はメールにてご相談してください。

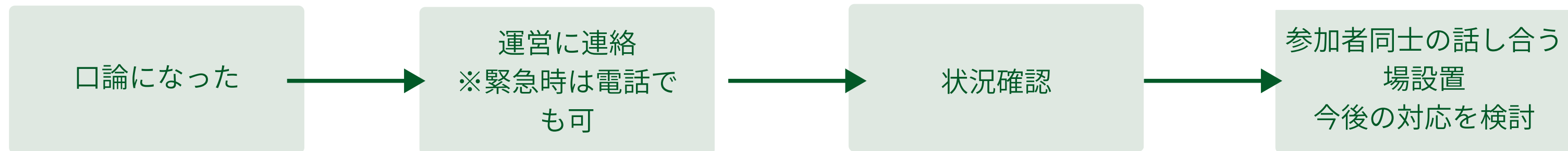
また、保険の関係もございますので、変更が決まりましたら運営まで必ずお知らせください。

刃物を利用したお手伝いや機械を使う場合

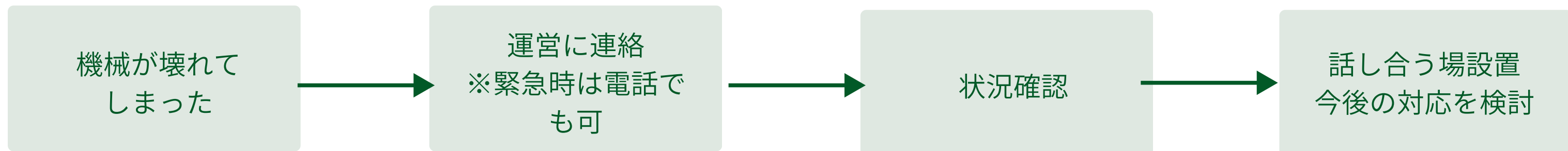
機械や刃物の仕様はできるだけ避けていただき、単純作業（収穫、箱詰め等）を行うことをおすすめしています。どうしても機械や刃物を使う場合は、当事者間での自己責任としてご使用ください。

緊急対応について

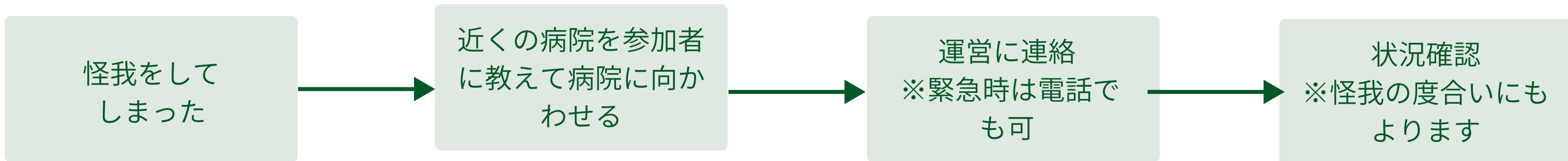
①参加中に参加者と口論になった



②普段使用している機械や機具を破損してしまった



③おてつだい中に参加者が怪我をしたしまった



※それぞれのケースに応じた形で、柔軟に対応をさせていただきます。
※運営の電話番号などは受け入れ確定後にお伝えさせていただきます。

保 険 に つ い て

”のなの”利用料550円の中に保険代は含まれています。
もし参加者がケガをしたり農家さんの器具を壊したとしても下記の範囲内で保障されます。

ケガによる入院	一時金	50,000円	ケガにより1泊2日以上入院したとき
ケガによる損傷	一時金	20,000円	ケガにより骨折・脱臼・人体断裂の何れかのケガを負ったとき
ケガによる通院	日額	1,000円	ケガにより通院したとき
個人賠償責任	実費	10,000,000円	他人にケガをさせてしまったとき、他人の財物を壊してしまったとき
食中毒による入院	一時金	50,000円	食中毒により入院したとき
食中毒による通院	日額	1,000円	食中毒により通院したとき